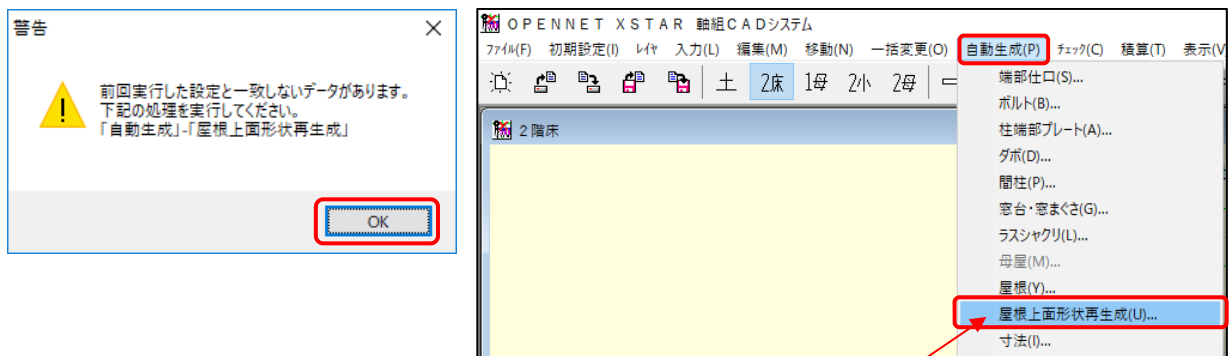


異勾配屋根入力対応について

V18.0 より異勾配の屋根入力に対応しました。屋根上面形状を生成しますので、初回起動時は必ず警告メッセージが表示されます。「OK」をクリックし、物件を起動後、「自動生成」-「屋根上面形状再生成」を実行してください。

土台レイヤでは実行できません。土台レイヤ以外で実行してください。

【警告メッセージ】



「屋根上面形状再生成」を実行します。

- ※ 屋根入力後に垂木欠きテーブルを変更した場合も同様の警告メッセージが表示されます。納まりによっては屋根上面形状再生成を実行後、野地板の再配置が必要です。

< 寄棟 >

- 異勾配屋根の納まりで振れ隅谷木がある物件 ⇒ 再割付が必要
- 屋根勾配が同寸で、45度の屋根のみの物件 ⇒ 再割付は不要

< 切妻 >

- 棟木の向かい合う屋根の勾配が異なる物件 ⇒ 再割付が必要
- 流れ方向が同じでも屋根の勾配が異なる（折れ屋根）物件 ⇒ 再割付が必要
- 棟木で向かい合う屋根の勾配が同寸の物件 ⇒ 再割付は不要